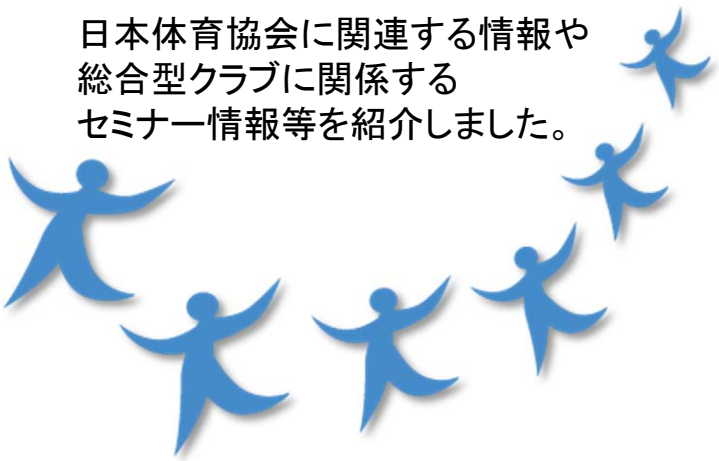
総合型地域スポーツクラブ
公式メールマガジン

―平成29年度総集編―

お知らせ

日本体育協会に関連する情報や
総合型クラブに関係する
セミナー情報等を紹介しました。



公益財団法人
日本体育協会

このメールマガジンはスポーツ振興くじ助成金を受けて配信しています。
スポーツ振興くじについては以下から
[日本スポーツ振興センターHP]　http://www.jpnsport.go.jp/

スポーツくじ toto BIG
スポーツ振興くじ助成事業

お知らせ

日本体育協会情報

日本体育協会の名称変更 ---------- 2

フェアプレイエピソード募集 ---------- 2

熱中症対策情報 ---------- 2

フェアプレイ情報 ---------- 3

平成29年度生涯スポーツ功労者決定 ---------- 3

日本体育協会主催事業

平成29年度総合型地域スポーツクラブ ヒューマンエラー防止研修会開催 4

平成29年度日本体育協会公認スポーツ指導者ライブオンセミナー開催 4

平成29年度 公認スポーツ指導者全国研修会 ---------- 4

第72回国民体育大会　愛顔つなぐえひめ国体 ---------- 5

ブロック別クラブネットワークアクション2017開催報告 ---------- 5

第45回日独スポーツ少年団同時交流　団員・指導者募集要項 ---------- 5

生涯スポーツ・体力つくり全国会議2018開催 ---------- 6

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会開催 ---------- 6

公認スポーツ指導者資格

平成29年度公認アシスタントマネジャー養成コース実施予定団体一覧 7

2017年10月1日付公認スポーツ指導者資格登録手続きのお知らせ ---------- 7

2018年4月1日付公認スポーツ指導者資格登録手続きのお知らせ ---------- 7

セミナー情報

日本体育・スポーツ経営学会　第56回研究集会 ---------- 8

スポーツボランティアサミット2017 ---------- 8

クラブアドバイザーミーティング ---------- 9

お知らせ

日本体育協会情報

平成30年4月1日から、本会の名称が「日本スポーツ協会」に変わります。

＜変更前＞
公益財団法人日本体育協会(英文表記：Japan Sports Association)
＜変更後＞
公益財団法人日本スポーツ協会（英文表記：Japan Sport Association）

詳細については、こちらから
http://www.japan-sports.or.jp/index/news/tabid/92/Default.aspx?itemid=3551

フェアプレイエピソード募集

「日本フェアプレイ大賞2018」エピソードを募集します。
スポーツ現場であなたが実践した「フェアプレイ」、あなたが見た「フェアプレイ」、感動した「フェアプレイ」など、みんなに伝えたいフェアプレイエピソードをお送りください。
応募されたエピソードの中から「日本フェアプレイ大賞2018」作品を選ばせていただきます。

【エピソード募集期間】平成29年6月1日(木)～12月31日(日)
フェアプレイエピソード　投稿ページ
https://fairplay.japan-sports.or.jp/

日本フェアプレイ大賞2017　大賞作品のマンガはこちらから
https://fairplay.japan-sports.or.jp/inc/pdf/FPN_manga_2017.pdf

熱中症対策情報

これからの季節、屋内外の運動で特に気をつけたいのが熱中症。
スポーツによる熱中症はしっかりとした予防をすれば防ぐことができます。
熱中症対策をしましょう！

熱中症の病型と救急処置、
スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック等についてはこちらから
http://www.japan-sports.or.jp/medicine/tabid/523/Default.aspx

フェアプレイ情報

●「フェアプレイの日記念イベント」

フェアプレイ応援団の就任発表、フェアプレイトークショーなどが行われました。

イベントの様子はこちらから
http://www.japan-sports.or.jp/index/news/tabid/888/Default.aspx?itemid=3559

応援団の就任にあわせて、フェアプレイキャンペーンサイトのリニューアルを行いました。
フェアプレイキャンペーンサイトはこちらから
http://www.japan-sports.or.jp/portals/0/data0/fair/

平成29年度生涯スポーツ功労者が決定しました!

生涯スポーツ功労者表彰は、国が地域または職域におけるスポーツの健全な普及および発展に貢献し、地域におけるスポーツ振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者を表彰するものです。
今年度は生涯スポーツ功労者156名、生涯スポーツ優良団体118団体が決定され、
日本体育協会からは総合型地域スポーツクラブ育成指導者として9名を文部科学省へ
推薦し、「生涯スポーツ功労者」として表彰されました。

生涯スポーツ功労者一覧については以下のURLを参照ください。
http://www.japan-sports.or.jp/index/news/tabid/888/Default.aspx?itemid=3626

セミナー情報

●日本体育協会関連事業
平成29年度総合型地域スポーツクラブ ヒューマンエラー防止研修会開催

本研修会は、心理的アプローチからリスクマネジメントを学ぶことで「ヒューマンエラー（事故や損害の原因となる人為ミス）」の防止に係る意識の啓発を図り、安全・安心なクラブ経営に資することを目的に開催しています。

平成29年度の開催会場はこちら
http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/1073/Default.aspx

平成29年度日本体育協会公認スポーツ指導者ライブオンセミナー開催

スポーツ指導を行う上で指導対象者との信頼関係構築に不可欠とされる、コーチングスキルやコミュニケーションスキルについて、コーチング初心者を対象に、基礎知識の獲得を目指し、本セミナーを実施します。

開催概要・申込方法等詳細については以下のURLを参照ください。
http://www.japan-sports.or.jp/coach/news/tabid/81/Default.aspx?itemid=3521
【申込締切】平成29年6月22日（木）
※先着順による参加決定とし、会場ごとに定員となりしだい募集を締め切ります。

イベント情報

平成29年度 公認スポーツ指導者全国研修会

スポーツの意義や価値があらためて問われている今、指導者一人ひとりがこれまでの指導活動について振り返り、これからのスポーツ指導のあり方について考え、より一層の資質向上を図ることを目的として本研修会を開催します。

日時	平成29年12月9日(土)
会場	TKPガーデンシティ品川
参加費	5,400円(消費税込)
定員	500名

詳細・参加申込はこちらから
http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/239/Default.aspx
※9月中に指導者マイページ及びFAXにて申込受付を開始する予定です。

第72回国民体育大会　愛顔つなぐえひめ国体

9月30日から第72回国民体育大会　愛顔つなぐえひめ国体本大会が開催されます。
日本体育協会では、今年度も国体の面白さを全国に伝えるべく、9月から国体応援サイト「#国体fan」を公開しています。
サイトには、国体の特徴の一つである都道府県対抗をより認識してもらう企画や国体競技を普段見られない角度から撮影したVR映像など、大会をより楽しんでいただけるコンテンツを展開しています。
本サイトを通じ、ぜひ国体の面白さを体感してください!!

#国体fan　　http://www.kokutaifan.japan-sports.or.jp/

ブロック別クラブネットワークアクション2017開催報告
【公益財団法人日本体育協会 総合型地域スポーツクラブ全国協議会 主催】

総合型地域スポーツクラブ関係者が抱える課題解決の糸口を探るための情報の共有化や、クラブ育成支援のためのネットワークの強化を図ることなどを目的として全国9ブロックでクラブネットワークアクションを開催しました。

各ブロック開催報告については以下のURLを参照ください。
http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/508/Default.aspx

第45回日独スポーツ少年団同時交流　団員・指導者募集要項

本事業は、日独両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的な能力を高めると共に両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に昭和49（1974）年から継続して実施しており、これまで両国あわせて1万人以上もの青少年の交流を行ってきています。

募集要項についてはこちら
http://www.japan-sports.or.jp/club/news/tabid/83/Default.aspx?itemid=3664
お申し込みされる場合は、所属の市区町村スポーツ少年団、都道府県スポーツ少年団からの推薦が必要になります。
応募の詳細につきましては所属の市区町村スポーツ少年団へお問い合わせください。

今年度の交流様子はこちら
http://www.japan-sports.or.jp/photoalbum/tabid/1117/Default.aspx

生涯スポーツ・体力つくり全国会議2018開催

本会議では、スポーツ立国の実現に向けて、スポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、今後のスポーツ推進方策について検討します。

主催	スポーツ庁／生涯スポーツ・体力つくり全国会議実行委員会	
日時	平成30年2月2日(金) 10:00～	
会場	グランドプリンスホテル広島	
参加費等	参加費	1人2,000円(資料代込み)
	弁当代	1人1,200円(希望者のみ)
	情報交換会費	1人5,000円(希望者のみ)
申込締切	12月22日(金) 必着	

開催概要はこちらから
http://www.japan-sports.or.jp/event/tabid/200/Default.aspx

参加申込はこちらから
https://req.qubo.jp/lifelongsport2018/form/login/entry

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会開催

日本体育協会（日本スポーツ少年団）が平成26年度に作成した、幼児及びその保護者等を対象にした活動プログラム「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」について幼児期における身体活動・運動の意義や指導法、指導技術等を学び、プログラムの内容や効果的な活用法を周知することを目的に、地域のスポーツ少年団関係者等を対象とした講習会を開催しています。
開催概要・参加申込はこちらから
http://www.japan-sports.or.jp/club/tabid/1061/Default.aspx

公認スポーツ指導者資格情報

平成29年度公認アシスタントマネジャー養成コース実施予定団体一覧を掲載！

公認アシスタントマネジャーは、総合型クラブなどにおいてクラブ会員が充実したクラブライフを送ることができるようクラブマネジャーを補佐し、クラブ運営のための諸活動をサポートする方を対象とした資格です。
平成29年度の公認アシスタントマネジャー資格概要および資格取得のための養成コース実施予定団体はこちら
http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/220/Default.aspx

2017年10月1日付公認スポーツ指導者資格登録手続きのお知らせ

平成29年10月1日付公認スポーツ指導者登録手続きを開始します。
資格の取得および資格継続のために必要な手続きになりますので、該当する方は期限までにお手続きいただきますようお願いいたします。

なお、該当の方には7月下旬に登録住所あてに登録手続き書類をお送りします。
（指導者マイページ保有者にはメールでもお知らせを送信）ので資格登録内容をご確認の上、登録料のお支払いをお願いいたします。

2018年4月1日付公認スポーツ指導者資格登録手続きのお知らせ

2018年4月1日付公認スポーツ指導者資格登録手続きを実施します。
資格の取得および資格継続のために必要な手続きになりますので、該当する方は2018年3月31日(土)までにお手続きいただきますようお願いいたします。

更新手続きのご案内は、更新に必要な義務研修を修了された方へ、1月下旬からご登録住所宛に更新手続きのご案内をお送りします。

セミナー情報

●日本体育・スポーツ経営学会　第56回研究集会

日本体育・スポーツ経営学会では、「スポーツとまちづくり－総合型地域スポーツクラブを通じた公共空間づくり－」をテーマに第56回研究集会を開催します。

日時　平成29年9月23日（土）13：30～16：30
会場　近江町交流プラザ：まなびい広場（近江町いちば館4階）、集会室
参加費（資料代含む）
一般会員2,000円、学生会員1,000円
非会員社会人3,000円、非会員学生2,000円
定員　70名

第56回研究集会　リーフレット
http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H29/170923_Gakkai_Reaflet.pdf

スポーツボランティアサミット2017
『誰もがスポーツを楽しむ共生社会に向けて～障害者スポーツのボランティア～』

2019ラグビーワールドカップ、そして夏に2020東京オリンピック・パラリンピックのボランティア募集が2018年の春に開始される予定です。スポーツを取り巻く国内の環境が刻々と変化する中、スポーツボランティア活動への社会的認知も確実に高まっています。
今回のサミットでは「誰もがスポーツを楽しむ共生社会に向けて」をテーマにしながら、今後の日本におけるスポーツボランティア活動のあり方について考えます。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催　NPO法人日本スポーツボランティアネットワーク
日時　2018年1月27日（土）13：30～16：30
会場　日本財団ビル（東京都港区赤坂1-2-2）
参加費　1,000円(税込) ※当日支払
定員　200名

参加申し込み等詳細については、以下のURLを参照ください。
https://spovol.net/img/seminar_image/leaflets_pdf/114.pdf
スポーツボランティアについて学びたい方は、以下のURLからお住まいの地域で開催されるセミナー等を探すことができます！
https://spovol.net/events?category=4
スポーツボランティアの資格を取得したい方は、以下URLからお住まいの地域で開催される講習会等を探すことができます！
https://spovol.net/events?category=2

クラブアドバイザーも資質・技術の向上を目指しています！

クラブを運営されているみなさまに寄り添って活動をしているクラブアドバイザー。そのクラブアドバイザーは、一堂に会して資質・技術向上のための研修を毎年受けています。その研修の様子をご紹介します！

クラブアドバイザーとは？

クラブアドバイザーは、総合型クラブが地域スポーツの担い手として重要な役割を果たしていけるよう、クラブの創設から自立・活動までを一体的にアドバイスすることを目的に活動しています。

日本体育協会では、平成29年度は33都道府県体育（スポーツ）協会に33名のクラブアドバイザーを配置しています。

クラブアドバイザーミーティングとは？

日本体育協会が配置しているクラブアドバイザー等を対象に、その資質と技能の向上を図ることを目的に実施しています。

平成29年度は、平成29年3月に策定された「第2期スポーツ基本計画」をメインテーマとして、5月25日(木)・26日(金)の日程で行われました。

1日目　5/25（木）

▼講演兼アイスブレイク▼

「相手の課題を的確に捉え、解決策を考えるためのスキル」

講師：島根宏幸氏（アソビュー株式会社）

クラブアドバイザーは、クラブ訪問等を通じて、クラブの課題を見出し、的確なアドバイスを与えることが求められるため、「的確に課題を抽出する質問力」と「課題を見つける力」にスポットを当て、グロービス・マネジメント・スクールにて「クリティカル・シンキング」講座等の講師としてご活躍されている島根氏に昨年度に引き続きご講演いただきました。

また、この時間の中では、参加者間のアイスブレイクも兼ねて、問題を見つけ、問題箇所を特定し、原因を考え、解決策を考えるグループワーク等も行いました。

講演内容（一部）

問題が何かを考え、解決策を立案するためには、以下のステップを様々な順番で行うことが重要。

①状況、前提を踏まえて、問題は何かを決める(問題の明確化)

②問題の分解を行い、問題箇所を特定する

③「なぜ」を5回繰り返し、原因の本質をつかむ(原因の追究)

④オプションを広げ、判断軸を持って、「どうすればよいか」を選択する（解決策の立案）

2日目　5/26（金）

▼説明▼

「第2期スポーツ基本計画について」

説明者：野原 聡氏（スポーツ庁健康スポーツ課 連携推進係長）

スポーツ庁の野原係長から、平成29年3月に策定された「第2期スポーツ基本計画」の概要について説明いただきました。

講演内容（一部）

第2期スポーツ基本計画には、4つの指針がある。

①国民がスポーツで**「人生」**が変わる！

②国民がスポーツで**「社会」**を変える！

③国民がスポーツで**「世界」**とつながる！

↓

①～③によって、**「未来」**を創る！

第2期スポーツ基本計画には、「総合型クラブの質的充実」の項目が設けられ、総合型クラブは量的拡大から質的な充実により重点を移して施策を推進することが施策目標として提示されている。

第2期スポーツ基本計画 詳細はこちら（スポーツ庁ホームページ）

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/1383656.htm

▼グループワーク▼

「第2期スポーツ基本計画について」

スポーツ庁 野原氏の説明を踏まえて、以下の2つのテーマによりグループワークを行いました。
テーマ①：中間支援組織に求める総合型クラブに対する支援の内容
テーマ②：総合型クラブと名乗るために最低限満たすべき要件

グループワーク内容（一部）

テーマ① 中間支援組織が担うべき支援の具体例としては、「行政との連携促進を図るための支援」や「労務士・弁護士といった専門知識の相談対応支援」といった様々支援案が提示され、参加者内で共有することができました。

テーマ② 総合型クラブを名乗るために満たすべき要件としては、「公益性」という単語が多く聞かれました。

今回参加者からいただいた意見については、本会内での登録制度検討にあたっての参考としていくほか、スポーツ庁へ情報提供する予定です。